

会 議 録

会 議 名	東松山市立小・中学校通学区域審議会					
開 催 日 時	平成24年10月24日（水）			開 会	19時00分	
				閉 会	21時00分	
開 催 場 所	高坂丘陵市民活動センター ミーティングルーム					
会 議 次 第	1 開会 2 委嘱状の交付 3 あいさつ 4 会長・副会長選出 5 議事 (1) 高坂小学校・桜山小学校及び南中学校・白山中学校の通学区域の変更について ①諮問内容について ②通学区域の変更について 6 その他 7 閉会					
公開・非公開の別	公開		傍聴者数		4人	
非公開の理由 (非公開の場合)						
委員出欠状況	会 長	橋本 昌男	出	委 員	関口 純	出
	副会長	田中 久隆	出	委 員	若林 恵美	出
	副会長	柴生田 建司	出	委 員	黒田 保秀	出
	委 員	吉野 俊一	出	委 員	森井 和代	出
	委 員	栗原 健	出	委 員	川路 謙一	出
	委 員	瀬上 仁直	出	委 員	鍋谷 正則	出
	委 員	梶本 尊行	出	委 員	政池 のり子	出
	委 員	小川 睦己	出	委 員	椎橋 薫	出
	委 員	利根川 敬行	出			
事 務 局	中村 教育長			祐川 学校教育課主査		
	贅田 教育部長					
	久保田 教育部次長					
	関口 学校教育課長					

次 第	顛 末
1 開 会	<p>(事務局)</p> <p><久保田次長開会のことば></p>
2 委嘱状の 交付	<p>(事務局)</p> <p><委嘱状交付></p>
3 あいさつ	<p>(事務局)</p> <p>(教育長)</p> <p><今までの経過説明を含め、あいさつ></p> <p>(事務局)</p> <p><事務局の紹介></p> <p><資料9点の確認></p>
4 会長・副会 長選出	<p>(事務局)</p> <p>東松山市立小・中学校通学区域審議会条例第5条の規定により、 会長、副会長は委員の互選により定めるとされています。会長の選 出にあたり、意見はありませんか。</p> <p>(政池委員)</p> <p>1号委員の田中委員を推薦します。</p> <p>(事務局)</p> <p>政池委員から田中委員に会長をとの意見がありました。その他に 意見はありますか。</p> <p>(小川委員)</p> <p>高坂地区の会長であり桜山小、白山中の事情にも詳しい4号委員 の橋本委員を推薦します。</p>

(事務局)

他にありませんか。

(利根川委員)

子どもを1番、つぎに各地区のコミュニティが大事と考え、高坂地区の区長会長でもあり、桜山小学校区の田木在住ということから橋本委員に賛成します。

(事務局)

只今、2人が推薦に上がっています。いかがしますか。

(森井委員)

地域のことに詳しい橋本委員にお願いしたらよいと思います。

(事務局)

他にございませんか。それでは、橋本委員にお願いするというところでよろしいでしょうか。

<異議なし>

(事務局)

異議なしとのことですので、橋本委員に会長をお願いします。

(会長)

<あいさつ>

(事務局)

副会長について、意見はありますか。

(教育長)

会長ご意見があれば。

(会長)

学校関係の方とそれ以外の方が良いと思います。

(梶本委員)

学校から田中委員さん、高坂丘陵地区から出てもらえば平等に話し合いが出来ると思います。

(事務局)

他に意見はありますか。

それでは、田中委員に副会長をお願いするという事でよろしいでしょうか。

<異議なし>

(事務局)

もう一人高坂丘陵地区センターの柴生田委員をお願いするという事でよろしいでしょうか。

<異議なし>

(事務局)

それでは、田中委員と柴生田委員に副会長をお願いします。
副会長に挨拶をお願いいたします。

(田中副会長)

<あいさつ>

(柴生田副会長)

<あいさつ>

(事務局)

議事に入る前に、審議会の運営について3点の確認をさせていただきます。

1点目は会議の公開に関しまして当市では、東松山市情報公開条例の規定により、審議会等の会議を原則公開としています。会議を公開することについて協議をお願いします。

2点目は傍聴者の数についてです。今回の審議会開催にあたり、4名を超える方から問い合わせがあったことから、次回以降は会場の都合を考慮し、10名以内に定めたいと考えています。本日は、事前にお知らせしたとおり、4名でよろしいか、次回以降は、会場の都合により5名から10名以内で募集してよいか、協議をお願いします。

3点目は会議録についてです。審議会等の会議の公開に関する要綱の規定により、署名委員は会長が指名することとなっていますので2名の委員の指名をお願いします。

以上3点について、会長からお諮り願います。

(会長)

事務局から3点の確認がありました。

今回の会議については、特別、非公開とすべき議事がないので、原則公開することよろしいでしょうか。

<異議なし>

それでは、会議は公開とします。

また、傍聴者の数については、会場のスペース等を考慮して本日は4名、次回以降は会場を考慮し5名から10名以内としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

<異議なし>

<p>5 議事</p>	<p>異議なしとのことなので、本日は4名、次回以降は会場を考慮し、5名から10名以内とします。</p> <p>会議録の署名につきましては、委員名簿の各号委員1名ずつ順に従い、お願いします。本日の会議は2号委員の吉野委員と3号委員の小川委員をお願いします。</p> <p>ここで事務局に尋ねますが、本日の会議の傍聴者はいらしていますか。</p> <p>(関口課長)</p> <p>先着順ということで他に希望者はいらっしゃいますが、定員の4名いらっしゃいます。</p> <p>(会長)</p> <p>それでは傍聴者の入室をお願いします。</p> <p><傍聴者入室></p> <p>(事務局)</p> <p>この後の議事については、東松山市立小・中学校通学区域審議会条例第5条第2項に「会長は会務を総理し審議会を代表する。」とありますので、会長に進行をお願いします。</p> <p>(会長)</p> <p>それでは、議事に入ります。</p> <p>(小川委員)</p> <p>高坂小PTAとして用意した資料を用意しました。配布についてお諮りいただきたい。</p> <p>(会長)</p> <p>会長からの意見として、本日は1回目の会議なので、まず事務局からの説明の後の方が順番として良いのではと思いますが。</p>
-------------	---

<p>(1) 高坂小学校・桜山小学校及び南中学校・白山中学校の通学区域の変更について</p> <p>①諮問内容</p>	<p>(小川委員) わかりました。結構です。</p> <p>(会長) 東松山市立小・中学校通学区域審議会の次第に従い、進めます。 議事(1)高坂小学校・桜山小学校及び南中学校・白山中学校の通学区域の変更についての①諮問内容について事務局から説明願います。</p> <p>(関口課長) <配付資料により説明></p> <p>(会長) 説明が終わりました。説明の内容について、質問はありますか。</p> <p>(森井委員) 市のほかのアンケートなどでも回答率は58.3%位なのではないでしょうか。</p> <p>(贅田部長) 市民意識調査、健康に関することの調査でも50%から60%となっています。</p> <p>(黒田委員) 無作為抽出調査とした理由を教えてください。直接、小・中学校に関係する方に調査をした方が回収率も上がるし、具体的な意見が出てくるのではないのでしょうか。</p> <p>(教育長) 地域の学校としての考えから、幅広く意見を伺おうとしたものです。以前、桜山小、緑山小の統合問題の時も無作為抽出で実施した</p>
---	--

という前例がございます。

(川路委員)

当事者へのアンケートの方が良かったと思います。75%以上回収率があって初めて解析がなされるのではないかと考えます。

教職員のアンケート結果ですが「区域変更したほうがいい」というパーセンテージと「一時的なものであるからプレハブ校舎でいい」というパーセンテージが非常に矛盾していて、教職員の方には別の意見があったのではないかという気がしています。

(教育長)

問4と問5は、問3で変更したほうがよいという方が問4に、現在のままでよいという方が問5に答えています。ですから、現在のままでよいという方が、その理由として、一時的であるからと答えています。全体に聴いている訳ではないので、矛盾しているという事ではありません。

(会長)

先ほど、小川委員から審議会資料として高坂小学校PTAの資料を採用して配付したいとの話がありましたがいかがでしょうか。

(川路委員)

これからの審議内容に関わってくることで、当事者の意見が一番反映されているものから参考にお示しいただければありがたいです。

(政池委員)

桜山小のアンケートは取ってないですか。

(利根川委員)

ないです。

<p>②通学区域の変更について</p>	<p>(政池委員) 両方出されれば本当は良いのですが。</p> <p>(利根川委員) 桜山小学校単独では取っていないが、高坂小がどのような意見を持っているか私も知りたい。多くの方で意見を共有したほうがよいので、賛成です。</p> <p>(会長) 他にご意見はないでしょうか。 <他に意見なし> それでは、特に意見はないので採用してよろしいでしょうか。</p> <p><異議なし></p> <p>(会長) それでは、小川委員からの資料を採用いたします。 小川委員説明をお願いします。</p> <p>(小川委員) <資料を配付し説明></p> <p>(会長) 小川委員から多くの資料を提出いただきましたが、この場でなくても結構ですので、一読いただければと思います。 質問等ございますか。 では、質問等、ありましたら、次回審議会でお願ひ出来ればと思います。</p> <p>つぎに、②の通学区域の変更について委員の皆様さんからご意見ををお願いします。</p>
---------------------	---

吉野委員いかがですか。

(吉野委員)

来年度は1年から3年生が3クラスになります。それにより教室配置に困っている。これから先、児童が増えてくると、現在の施設では難しいと思います。運動場、体育館等で行事を行う場合、児童が増えると活動が十分出来るのかなとか感じます。

(会長)

桜山小の状況を栗原委員お願いします。

(栗原委員)

桜山小としては、せめて1学年2学級ずつ確保できるような状況で児童が入っていただければありがたいと思います。白山中学校においても部活動など、いろいろな関係で大変であるので、小学校も中学校も複数クラスが必要と思います。

(会長)

今回の審議会は、小学校のみならず中学校の校区も見直そうというものです。連動してくると思います。

梶本委員お願いします。

(梶本委員)

桜山小学校とは小中連携ということで行事等いろいろ充実させていますが、部活の数の少なさが問題です。

体育祭の時などは、クラスを実際まとめ上げて盛り上げたいところを、クラスを二分しなければならず、子どもとしても複雑な思いです。その様なことを考えると、最低でも2学級を必要と感じています。また、クラス替えが出来ないと人間関係が固定化されてしまいます。

学校運営上理想なのは、教職員の人数、校務分掌の負担、子ども

の適正な教育を考えたときに各学年3から4クラスです。

(会長)

今の梶本委員のご意見について瀬上委員どうでしょうか。

(瀬上委員)

先ほど適正学級数の話がありましたが、一般的に言われている中学校の適正規模は4から6クラスです。現在、南中学校は、5クラス並行です。白山中にたくさん行って3クラスになってしまうと、両方ともあまり良くない状況になるのではないかなと心配はあります。こちらが1クラス減る分にはまだ4クラスなので、何とかいいという事はあるんですが。でも、減るのはなかなか厳しいです。

(会長)

今4名の学校関係者から意見をいただきましたが、これに対して他の委員の方から、質問、意見がありましたらお願いします。若林委員いかがでしょうか。

(若林委員)

白山中でもこの審議会出席にあたりアンケートを実施しました。本日お配りする用意はしていません。

まず困っていることですが、部活動の選択肢がないという事で半数以上の方が答えています。文化部が吹奏楽しかないため、運動がだめ、音楽がだめという生徒は困っています。また、大会参加のため部活動間で選手の貸し借りも大変です。ほかには、クラス替えが出来ないことです。人間関係が狭くなること、少人数の中学から大人数の高校に入った時のことなどの心配があります。

逆に満足度は、現状が落ち着いているという事で90%近くが満足しています。先生が目が行き届きやすい、きめ細かい指導を受けられるなどの意見があります。

通学区域の見直し案についてどう思うか、自由記述にしたのです

が、区域変更が良いと思う、必要だと思うが86%ありました。

(会長)

事務局に確認しますが、今日の審議会は何時までですか。

(贅田部長)

次第にあります7時から9時を予定しています。

(会長)

全員に意見をお聞きしますが、時間の関係もありますので、あと一人、小川委員お願いします。

(小川委員)

児童の増加は、高坂駅東口の人口増加も丘陵地区同様、一時的なものと考えます。高坂小の落成式も一年半前に終わったばかりですし、増改築時の見通しが甘かったというところをどうしても言いたい。児童が増えることもある程度考えられたことですので現状のままで行きたいというのが個人的な部分も含めて本心です。

地域もPTAも、また子どもたちも納得してからでなければ変更は難しい。事実、高坂小のアンケートの中でも賛成という方はいらっしゃいますのでこれをすべて、反対が多いから出来ませんという訳にもいかないと思います。

本当にいろいろな方の意見を伺っていただいた上で審議していただきたい。

また、10年前から中学校区の見直しの話はあって、何も動きがなかったのに、今ここにきて急展開していることが理解できない。

(会長)

もう一人、田中委員お願いします。

(田中委員)

単級の場合、人間関係に負の事があれば9年間引きずってしまう場合もあります。

良い教育をするには、活動できる場所が必要だと思いますが、高坂は敷地に制限があり難しいです。

教室の方も満杯にしてしまうと、学力向上で少人数の指導とか、調べ学習などで結構教室は使いますがそれが出来なくなってしまいます。また、1学年2クラスあれば、嫌なことがあってもクラス替えでどうにか出来るという事もあります。

皆さんが思っていることをどんどん出し合いながら、これから東松山を支えていく子どもたちが良い方向に行くことが出来ればと思います。

(会長)

あともう一人、柴生田委員どうでしょう。

(柴生田委員)

適正規模の人数を学区編成により割り振る事は大切な事ではないかと思っています。

数が少ない方が学習の面では確かにプラスになる面はあると思いますが、徳育の部分である部活動が5つ位しかないと本当に希望するものが出来ないといった事もある。人間関係の面からも複数学級の必要性も大きいと思います。

「プレハブの校舎でも良いのではないか」とありますが、私は反対です。それは環境が人をつくるとかいう言葉があるように、それなりの環境で子どもたちには学ばせたいと思いますので、線引きを替える中で適正な人数編成をつくっていくようにした方がよいのではないかと思っています。

もう一点、無作為抽出はどうかという意見がありましたが、私は賛成です。関係の者の意見だけ聞くと、どうしても感情的な部分が入ってきます。そうすると、どうしても公平に見ることが出来

ず、良い意見が出しにくいという部分があります。

子どもはある程度、移ってもすぐ慣れてしまうという事もありますので、全体をみる中で、教育のいろいろな総合性だとか公平性みたいなものをつくっていったらありがたいと思っています。

(椎橋委員)

小規模校におけるデメリットは1年生から6年生までエスカレーターで1クラスですと行ってしまいます。あるいは、人間関係が一度こじれると回復には時間がかかることもあります。

各地域の中で地域の子どもたちを分断するようなところに入っていくと地域の中が上手くいかない。通学区域の見直しをする事となりますと、各自治会ごとに子どもが何名位ずついるのか知っていて進めていくのも一つの方策かなと思います。

(教育長)

資料はございます。

(会長)

次回に用意をお願いします。

ここで、通学区域を変更する場合について、事務局として案はございますか。

(関口課長)

案でございますが、資料がございます。

(会長)

皆様にお諮りします。事務局案を示していただいでよろしいでしょうか。

<異議なし>

(会長)

それでは、事務局案をお示し願います。
端的に説明願います。

(関口課長)

<資料を配付し説明>

(会長)

今、案が示されて、ここで議論するものではないので、お持ち帰りいただき、参考にさせていただきたいと思います。まだ変更する、しないを決めている訳ではないので、案として検討いただければと思います。

もうひとつは通学区域を変更しない場合、どのような対応ができるか、また、これらに対する費用などの案はありますか。

(贄田部長)

今、費用の詳細な積算は行っておりませんので、次回プレハブ等の建設費用をお示ししたいと思います。

(利根川委員)

事前にもらった資料にスケジュールがあったと思いますが、2回のスケジュールでは無理だと思いますが、今後の審議会のスケジュールは、この審議会で組んでいくのか、それとも、資料にある予定に合わせていくのか、その方針だけでも聞かせていただきたい。

(教育長)

緑山・桜山小の統合の時は2回でしたが、今回もそれに倣って、一応予定としておきましたので、皆様方のお考えで決めていただきたいと思います。

(会長)

各委員さんの意見を踏まえて、また教育委員会の意見も踏まえて第3回、4回が必要であれば皆さんの合意の上でやらせていただければと思います。

(関口委員)

南中学校の校区は高坂地区だけでなく唐子地区、野本地区にも掛かっていますが、先日、芸術祭がありまして、唐子の地区センター所長にお会いしたところ、全く説明がなく、初耳だという話でした。これは通学区域に係る事ですから唐子地区、野本地区のセンターの所長、区長会の会長、民生児童委員にも何らかのご説明が必要なのかと、出来ればこちらの審議会に加わっていただければと感じています。

(教育長)

確かに、唐子、野本のセンター所長、区長会長には、話しておりません。高坂地区、高坂丘陵地区限定という事で考えていますので。そのようなご意見をいただきましたので、話しはさせていただきます。しかし、メンバーとしては、条例で決まっている中では、厳しい部分があると思います。しいて言えば、地域の方々の中に、その地域として入っていただくかどうか、あるいは、知識経験者として入っていただくか。あとは、PTA会長とか、校長はもう決まってしまうのでプラスできないというところでございます。

(会長)

関口委員さん、よろしいでしょうか

(関口委員)

はい。

(会長)

それでは、終了の時間となりますので、議事については終了とし

<p>6 その他</p>	<p>ます。次回は、変更しない場合の対応や費用等を含めて、ご審議いただきたいと思います。皆様方にはご協力いただき、ありがとうございました。</p> <p>(事務局) それでは次回の日程等について確認させていただきます。</p> <p>(関口課長) 場所については、高坂地区市民活動センターに移動いたします。日時については、11月15日(木)か21日(水)の19時からとなりますがいかがでしょうか。</p> <p><協議></p> <p>(事務局) 次回は、11月21日(水)19時から21時、高坂地区市民活動センターで開催させていただきます。</p>
<p>7 閉会</p>	<p>(事務局) <久保田次長閉会のことば></p>
<p>上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。</p> <p>平成24年11月21日 署名委員 <u>吉野 俊一</u></p> <p>署名委員 <u>小川 睦己</u></p>	